

仕事の  
知り合いと

# 多忙の合間を縫うからこそ 夜遊びの楽しさは倍増します

19:00

## 待ち合わせも楽しめる シガークラブが定番です



**LA CASA DEL HABANO  
BY CIGAR CLUB**  
☎03-3583-7130  
港区麻布台2-3-9  
営業●18:00~21:00  
休み●土・日・祝日  
カード●ほぼ使用可

1992年、阪急にオープン以来、シガーの文化やスタイルを日本に根付かせることに大きく貢献したシガークラブ。1階席にはシガー好きを魅了させる、キューバシガーがずらりと並ぶ。

**案内役**  
右/藤井敬子さん  
(56歳)

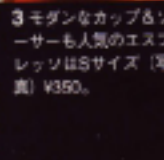
輸入毛皮「マリーナ デロッセ」代表。自ら買い付け、輸入、販売も行う。お酒はほとんど飲めないが美味しいものは大好き。ご主人は「不二家」一推、美味しいものを求め、夫婦で海外にも行ってしまふ。

**一緒に遊ぶのは**  
左/小林美砂さん  
(46歳)

カラーフォーラム代表取締役、ノヴァク代表取締役。今年、ワードローブ・コンシェルジュサービス「ステイタスタイル」をスタートさせた。



1 2階はシガークラブ専売のグッズの購入できる「レゾンデートル本店」。2 オープン当初のカウンターバーを再現。シガーと共に酒も楽しめる。キューバリブレ¥700、ホールシロ-25年¥1,500、飲み場だけの利用も可。



3 モダンなカップ&ソーサーも人気のエスプレッソはSサイズ (写真) ¥350。

20:00

## カウンターならではの シェフとのやりとりも楽しい



3 1つだけある個室(6人使用)の壁には、築店した著名人たちのサインが、4 手際よく料理する様子が眺められるのもカウンターならではの楽しさ。「ほかの方が注文した料理もつい気になって、あれは何? なんて尋ねたりします (笑)」



1 「モレスク」時代からの超人気メニュー、とうもろこしのムースと生ウニ¥800、2 10年以上熟成させた赤少年シュリー・ビネガーと新じゃが特有の旨みでんぷんのとろみが絡み合う、新じゃがとトリュフの温家¥2,800。



酒の配ったゲストたちを魅了する水戸威匠シェフ。「素材をとっても愛して、研究して、その美味しさを最大限に引き出す料理を出してくれるシェフ」(藤井さん)。南津や佐渡から新鮮な魚が日々火通と水曜は新鮮な魚目当てに訪れる常連も多い。料理は奥手に書かれたその日のメニューより選ぶ。

**オーギャマン ドトキオ**

☎03-3444-4991  
港区白金5-6-10-2F  
営業●18:00~23:00(L.O.)  
休み●日・祝日  
カード●ほぼ使用可